

学校における安全点検の参考資料

学校における安全点検を行う際の視点として参考となる、事故の発生可能性のある転落・落下などの危険事例を掲載しています。学校における安全点検の実施時や、校内研修等にご活用ください。

また、安全点検により危険と思われる箇所があった場合は、危険物の除去、危険を防止する施設・設備の設置などの適切な措置を講じる必要がありますので、施設・設備等の状況に応じ、学校設置者への報告により適切な措置の実現に努めてください。

なお、このページの掲載の事例等は、消費者安全調査委員会の報告書「学校の施設又は設備による事故等」や、負傷等が発生した事故事例を元に作成したもので、「学校安全の推進に関する有識者会議」の意見等を踏まえ、適宜更新していく予定です。

写真をクリックして、安全点検の視点を確認してみましょう！！

転落・落下の可能性のある危険事例



窓〈転落の危険〉



ロッカー等〈落下のおそれ〉



吹き抜け〈転落の危険〉



棚の上、高所の設置物等〈落下〉

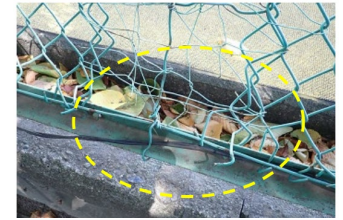
その他の危険事例



昇降口〈避難の支障〉



遊具〈窒息の可能性〉



ネット、金網〈突起により負傷〉



壁〈フック等の突き出し〉



樹木〈枝の飛び出し等〉



校庭〈くぎの飛び出し等〉

【安全点検の関連資料等】

■ [消費者安全法第33条の規定に基づく意見等について（周知）](#) ← 報告書「学校の施設又は設備による事故等」はこちらから（令和5年3月3日付4文科教第1685号文部科学省総合教育政策局長）

■ [「学校安全職員だより 安全点検」](#) 及び映像

■ [「外部人材等を活用した学校における安全点検事例」](#)

※学校における安全点検は、専門知識や経験を有する地域ボランティア等の外部人材の協力を得ることで、安全点検の質の向上や教職員の負担軽減にもつながります。

窓 〈転落の危険〉

以下の転落事故発生リスクを考慮して安全点検を行い、事故防止に努めましょう。

【窓からの転落事故発生リスク】

- ・ 棚に登り窓の開閉や施錠等を行う
- ・ 窓を清掃する
- ・ カーテンが閉じられている状態で窓が閉まっていると誤解して寄りかかる
- ・ 遊んでいるうちに棚に登る など



■窓に落下防止の手すりがあっても、窓際に足掛かりになる設置物があると、窓が開いている状態で設置物に登った場合に転落の危険があります。

【安全対策】

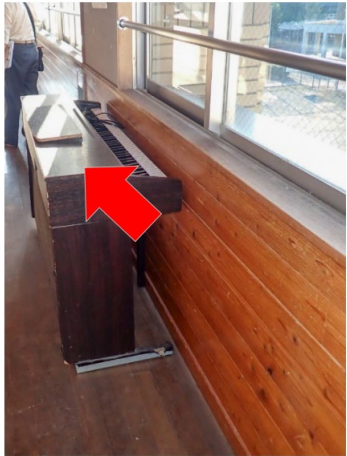
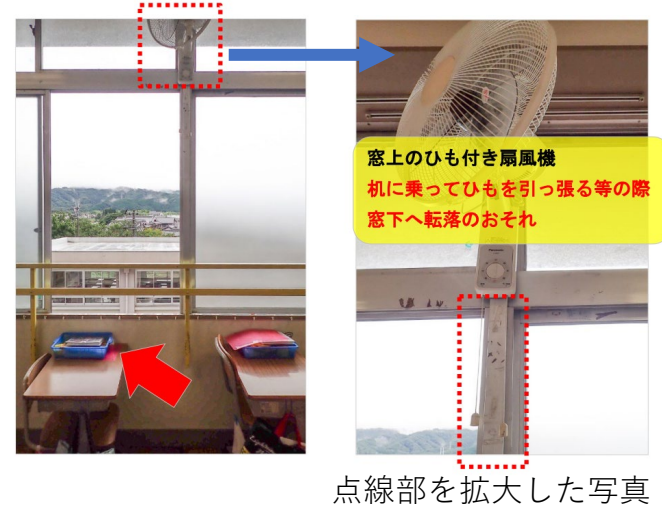
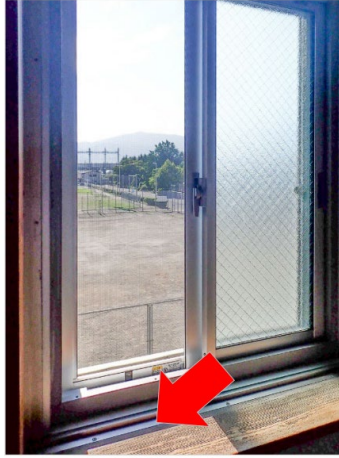
足掛かりになる設置物の撤去、窓を開かないようにする。体が落ちない手すりを設置するなどの対策が考えられます。

※その他の例は次ページを参照

次へ

TOPへ

その他の、窓からの転落の危険がある事例



※赤矢印は登る可能性のある箇所を示したものです

戻る

TOPへ

ロッカー等 〈落下のおそれ〉

以下の落下事故発生リスクを考慮して安全点検を行い、事故防止に努めましょう。

【ロッカー等の落下事故発生リスク】

- ・ 棚の扉を開けた際や地震等により、上の棚が転倒及び落下し、児童生徒を押しつぶす危険
- ・ 小中学生が後ろに倒れる危険もある など



棚が連結・固定されていない
地震等により落下のおそれ



■積み重ねられた棚が連結・固定されていない場合に、地震等により、上の棚が落下する危険があります。



【安全対策】

棚を下ろす、棚を床や壁に固定する、連携可能な棚に交換して積み重ねなどの対策が考えられます。

その他の例は、次ページを参照

次へ

TOPへ

その他、ロッカー等が落下するおそれのある事例



※黄矢印は落下の可能性のある棚やロッカー等を示したものです

戻る

TOPへ

吹き抜け 〈転落の危険〉

以下の転落事故発生リスクを考慮して安全点検を行い、事故防止に努めましょう。

【吹き抜けの転落事故発生リスク】

- ・吹き抜けはトイレ、教室等の間であり、生徒が日常的に通行、遊び等をする可能性のある場所であり、吹き抜けを飛び越える、手すりで遊ぶ等の際、転落の可能性がある など



- 2階及び3階からの転落は死亡に至る可能性があります。過去に、吹き抜けの柵の上に乗って、転落して死亡した事故も発生しています。

【安全対策】

吹き抜けをふさぐ、手すりや落下防止ネットの設置などの対策が考えられます。

棚の上や高所の設置物 〈落下の危険〉

以下の落下事故発生リスクを考慮して安全点検を行い、事故防止に努めましょう。

【棚の上や高所からの落下事故発生リスク】

- ・ 棚の扉を開けた際や地震等により、棚の上や高所の設置物等が落下し、児童生徒の頭部等に落下する危険
- ・ 児童生徒等が後ろに倒れる危険もある など



■ 棚の上や高所に、彫刻像や器具、固定されていないスピーカーなどの設置物が落下すると、重大な事故に至る可能性があります。

【安全対策】

棚の上の高所の設置物の撤去、落下防止柵の設置などの対策が考えられます。

昇降口 〈避難の支障〉

以下の事故発生リスクを考慮して安全点検を行い、事故防止に努めましょう。

【昇降口の事故発生リスク】

- ・避難経路が確保されておらず、地震や火災等の際、迅速な避難が困難となる可能性 など



- 火災時等の避難に支障がある場合、逃げ遅れ、命に危険が及ぶ可能性があります。

【安全対策】

直ちに避難の支障となる物件を撤去し、避難経路に物件が存置されないよう張り紙等を行うことが考えられます。

消防法第8条の2の4 学校（中略）その他の防火対象物で政令で定めるものの管理について権原を有する者は、当該防火対象物の廊下、階段、避難口その他の避難上必要な施設について避難の支障になる物件が放置され、又はみだりに存置されないように管理し（中略）なければならない

遊具 〈窒息の可能性〉

以下の事故発生リスクを考慮して安全点検を行い、事故防止に努めましょう。

【遊具の事故発生リスク】

- ・遊んでいる際、首が挟まり、窒息する可能性がある など

登り棒
の支柱
の形状



上向きV字型の遊具

V字部分に、首が挟まるおそれ

- 日常的に使用できる遊具であり、発生の可能性は「比較的高い」と考えられ、窒息に至る可能性があります。

【安全対策】

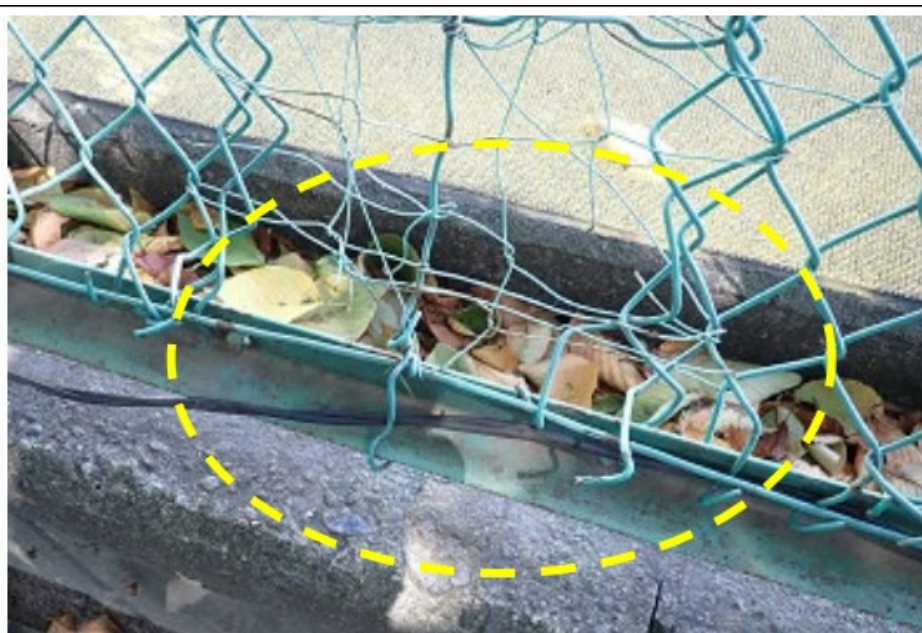
登り棒の撤去又は安全な設計の登り棒に変更、開口部を全て埋めて無くす、子どもの頭部を模擬した直径230mmの点検器具がV字2辺に同時に接しないようV字下部の隅角部を埋める等を行うことが考えられます。

ネット、金網 〈突起により負傷〉

以下の事故発生リスクを考慮して安全点検を行い、事故防止に努めましょう。

【ネット、金網の事故発生リスク】

- ・活動中や遊んでいる際に、金網の一部が破れた突起部分となった部分に引っ掛かり、負傷する可能性がある など



- 金網の破れは一見わかりにくく、細部まで確認する必要があります。
- 防球ネット等のネット類を固定している金具に引っ掛かり負傷することがあることも考慮して点検する必要があります。

【安全対策】

金網の補修、危険箇所として立ち入り禁止区域とする。ネット類を固定している金具を引っ掛かりのないように埋め込み等を行うことが考えられます。

壁〈フック等の突き出し〉

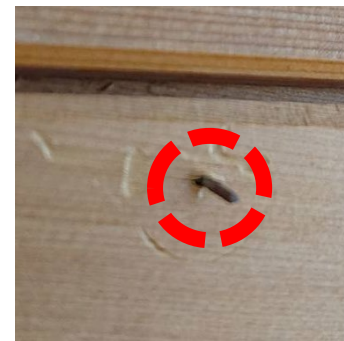
以下の事故発生リスクを考慮して安全点検を行い、事故防止に努めましょう。

【壁のフック等による事故発生リスク】

- ・廊下を歩いているときなど、突き出したフックに引っ掛かり、負傷する可能性がある
- ・児童生徒等が壁などによりかかるときに刺さる危険もある など



■教室や廊下で、金属性のフック等が突き出していないか、針が折れた画鋲が残っていないか確認する必要があります。



【安全対策】

フック等の撤去や場所の変更、フックをプラスチック製のものに付け替える等を行うことが考えられます。

樹木 〈枝の飛び出し等〉

以下の事故発生リスクを考慮して安全点検を行い、事故防止に努めましょう。

【枝の飛び出し等による事故発生リスク】

- ・ 児童生徒等が遊んでいる際に枝に引っ掛かり、負傷する可能性がある
- ・ 樹木の切り株や根が地表に出ており、躓く可能性もある など



- 枝の一部が、子どもの頭部の高さに飛び出していないか確認する必要があります。
- 切り株や樹木の根が地表に出たまま放置されていないか確認する必要があります。

【安全対策】

事故リスクが考えられる枝の剪定、切り株や地表に出た根の除去、立ち入り禁止区域の設置等を行うことが考えられます。

校庭 〈くぎの飛び出し等〉

以下の事故発生リスクを考慮して安全点検を行い、事故防止に努めましょう。

【校庭におけるくぎの飛び出し等の事故発生リスク】

- ・校庭でのくぎの抜き忘れ等により、体育の授業や休み時間等で児童生徒が躓いて転倒した際にくぎにより負傷する危険 など



- 運動会等で校庭に打ったくぎが、長年放置されている場合があり、事故につながる可能性があります。

【安全対策】

行事等で校庭にくぎを使用した際は、使用後は全て抜いているかを教職員等の複数の目で確認する。また、くぎを使用せず、けがのリスクにつながらない代替の金具を使用することが考えられます。

「外部人材等を活用した学校における安全点検事例①」

「技術士」を活用した安全点検

神奈川県横浜市立東山田中学校

同校は、学校運営協議会（コミュニティ・スクール）を通じ、地域の協力を得て、教職員の安全点検に、**技術士**（国家資格の一つで、科学技術に関する高度な知識と応用能力が認められた技術者）が同行し、安全点検の技術的なアドバイスを受けています。

技術士からは、教職員の安全点検に同行する中で、学校から現状の安全対策を聞いて、校舎のベランダで足掛かりになりそうな小窓や、バスケットゴールの落下を想定した適切に対応する具体的なアドバイスなど、事故発生の可能性や重点的に見るべき設備等について説明を受けています。

また、今後は、技術士と連携して、生徒の視点も取り入れた事故予防や、安全点検表の工夫を行っていくことも検討しています。

同校の校長は「生徒の安全を守ることが第一。しかし、教職員が一から安全点検の知識を学ぶ時間の確保は難しい。専門家と一緒に点検したり、点検表の改善に関わってもらったりすることで、必要な箇所を効率的に点検できるようにし、安全な学校づくりをしていきたい」と話しています。



※その他の外部人材（安全点検の専門家等）を活用して実施することも考えられます。

次へ

TOPへ

「外部人材等を活用した学校における安全点検事例②」

「自治体の職員」による安全点検

1 法定点検

3年若しくは12年に一度実施することが求められる建築基準法第12条第2項に基づく劣化状況等の点検は、有資格職員により実施をしています。職員が実施するため、各施設管理課への状況報告は比較的迅速に行われています。

2 学校教員による日常点検

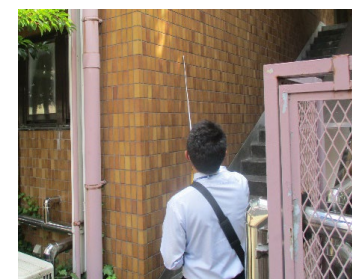
施設の機能や性能維持のためには日常的、定期的な点検と保守及び消耗した部品の修繕等を行うことが重要です。学校教員は、点検内容によって1回/月～2回/年までの様々な点検周期で学校施設の確認を行い、不備を発見した場合は区と連携し工事発注により早急な改善を実施しています。

3 教育委員会による安全確認のための学校訪問

教育委員会が全学校を訪問し良好な教育環境の整備のために重点的に確認する項目を設けて、現地確認を行います。学校による日常点検の補完的役割も持っています。

区職員による様々な角度・立場からの点検を実施することで安全・安心な学校環境の整備に努めております。

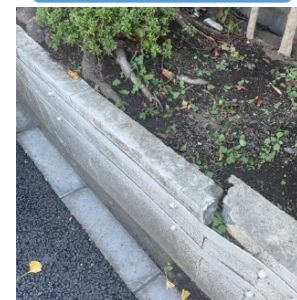
東京都板橋区教育委員会



法定点検

学校施設の
安全

教育委員会による点検



学校日常点検



次へ

戻る

TOPへ

「外部人材等を活用した学校における安全点検事例③」

「保護者」の協力を得て実施した安全点検

宮城県村田町立村田第二中学校

毎年、夏季休業中に実施するPTA奉仕作業時に、保護者の協力を得て校舎内外の安全点検を行っています。

安全点検は、生徒、教職員も一緒に参加し、危険と思われる箇所を互いに確認し合いながら実施しました。

安全点検実施後は、危険と思われる箇所を、学校と共有しています。

同校の校長は、「教員による安全点検は毎月1回行い、危険箇所については町教委にも迅速に対応してもらっているが、新たな気づきをいただき感謝している。これを今後の学校安全に生かしていくことが学校の責務であると感じている。この結果は、職員会議で共有し、再度、教職員の目で確認した上で、町教委とも連携し、子どもたちが安全・安心な学校生活を送れるように、修繕や廃棄すべきものの処理などを適切に行っていきたい」と話しています。

また、生徒の視点を加えた安全点検等の実施を通じて、生徒自身の安全意識も高まり、学校における事故発生件数の減少にもつながっています。



※子供の視点を加えた安全点検の実施も、事故防止の観点からたいへん効果的です。

[次へ](#)

[戻る](#)

[TOPへ](#)

「外部人材等を活用した学校における安全点検事例④」

「地域住民」の協力を得て実施した安全点検

宮城県東松島市立赤井南小学校

同校の学校運営協議会（コミュニティ・スクール）の専門部の1つに安全サポート部会があり、その下部組織である「安全サポート部会人財バンク」に16名（令和5年5月19日現在）の、地域住民の方々が登録しています。

毎月の教職員による点検に加え、この「安全サポート部会人財バンク」に登録している地域の方々が、毎月1回、校舎内外の安全点検を行っており、校地や校舎に危険な箇所はないかを、細かく点検しています。

点検後には、点検に参加した「安全サポート部会人財バンク」に登録している地域の方々と学校とで、点検結果を共有するとともに、次回の重点的に点検する箇所を意見交換しながら決定しています。また、指摘された危険箇所等は、校長・教頭・主幹教諭等が再度点検するとともに、必要に応じて、市教委に報告し、修繕・撤去等の対応をしています。

同校の校長は、「教職員にはない視点で点検してもらえることで、学校安全の質の向上につながっている」と話しています。

